

医療機関 院長各位

厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進本部から、医療人材等の確保に関する新たな取組をご案内いたします。

このたび、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、全国の医療機関等における医療人材の確保を進めるために、厚生労働省において、臨時的な取組として「緊急医療人材等確保促進プラン」を実施することとなりました。

政府が構築した情報システムである G-MIS（新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム）に、各医療機関において既に行っている医療人材等の募集や、今後行う募集の情報を登録いただくことで、厚生労働省に6月に新たに開設する Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」にその募集情報を掲載し、求職者とのマッチングを行います。募集情報は民間職業紹介事業者に登録中の求職者も含む幅広い層の有資格者に対して周知します。通常の職員募集に加えて、新型コロナウイルス感染症対応のためにニーズが高まっている短期間の応援職員の確保のための募集や、病院名等を伏せた非公開募集を行うこともでき、募集に当たって手数料負担は発生しませんので、ぜひ、ご活用いただきますよう、お願いします。

特に、既に貴医療機関において、直接または職業紹介事業者等を通じて医療職・事務職を募集していられる場合には、ぜひ本取組を通じても募集を行っていただきたく、積極的に G-MIS にご登録いただきますようお願いいたします。

登録は、下記 URL から行うことができます。（ログインに必要な ID 及びパスワードは、既に各病院に配布されていますが、ご不明の場合は、下記連絡先までご連絡ください。）

G-MIS（新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム）

URL : <https://covid-19-monitoring.cybozu.com/k/#/portal>

概要については、別添資料にまとめておりますので、併せて御参照ください。なお、別添資料中にもございますが、本取組のポイントは下記のとおりです。

★マッチングの手数料がかかりません

★行政だけではアプローチしにくい、民間紹介事業者に登録中の求職者にも募集情報を届けられます（民間事業者が CSR 活動の一環として、無償協力していただけることになっていきます）

★Web サイト上で、求職者からの応募、オンラインでの面接等を行う機能を付与しており、スピーディーにマッチングを行えます

★非公開募集も可能です（医療機関名・所在地詳細等を一部非公開にできます）

★直接、新型コロナウイルス感染症対応に当たる医療機関だけでなく、これらの機関に応援職員を派遣する医療機関も含め、幅広く医療人材の募集に本取組を活用いただくことが可能です。

ご不明点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

(連絡先)

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

医療体制班 医療人材確保チーム

corona-jinzai@mhlw.go.jp

(電話) 03-5253-1111 (内線) 8222、8223

厚生労働省からの大切なお知らせ

～医療人材等の確保にご活用ください～

新型コロナウイルス感染症に対応する医療人材等の確保を進めるために、厚生労働省が新たに、全国の医療機関等の人材募集情報を掲載する Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」を開設します。

利用に当たって手数料はかかりません。ぜひ、貴院の人材募集情報をご登録ください。

対象職種： 医師、保健師、助産師、看護師、准看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、薬剤師、救急救命士、事務職

募集情報の登録はこちらから

G-MIS（新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム）

<https://covid-19-monitoring.cybozu.com/k/#/portal>

※ID・パスワードが不明な場合は、下記照会先までご連絡ください。



※本件についてのご連絡は、都道府県労働局（ハローワーク）ではなく、下記までお願いいたします。

（照会先）厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進本部 医療人材確保チーム
電話：03-5253-1111（内線）8224, 8225 メールアドレス：corona-jinzai@mhlw.go.jp

（ご利用の流れ）



医療機関

厚生労働省 Web サイト
「医療のお仕事 Key-Net」

①募集情報を登録



②募集情報を公開



求職者

③求職者からの問い合わせ・応募

- ★ 本取組の利用に、**手数料等は一切発生しません**
- ★ 迅速に募集を行えるよう、**Web システムを通じて簡単に募集情報を登録可能**
- ★ **女性医師バンク、ナースセンター、民間職業紹介事業者等に登録中の求職者に新規募集案件を幅広くご案内** ※民間事業者が時限的に無償協力
- ★ **非公開募集も可能**（医療機関名・所在地詳細等を一部非公開にできます）
- ★ Web サイト上の**管理画面で、問い合わせ・応募の管理、オンライン面接等**が可能
- ★ 採用者には厚生労働省の提示する**研修（無料・数時間程度～）を受講させることが条件**
※採用する医療機関で行う研修のほか、外部で実施されている研修を活用することも可能です。

詳細はこちら <https://www.mhlw.go.jp/content/000634541.pdf>

※募集情報を登録した場合でも、充足に至らない場合があることをあらかじめご了承ください。

緊急医療人材等確保促進プラン

新型コロナウイルス感染の拡大を踏まえ、緊急的に医療人材等の確保を促進する取組

(対象職種: 医師・保健師・助産師・看護師・准看護師・診療放射線技師・
臨床検査技師・臨床工学技士・救急救命士・薬剤師・事務職)

- 国が、医療機関・保健所等から医療人材等の不足情報(募集情報)を G-MIS の Web フォームを通じて収集

(※システム改修により G-MIS の対象に保健所設置自治体を新たに追加)

(ポイント1) 医療人材等確保の新たな取組

- 収集した募集情報は、医療関連団体・民間職業紹介事業者を通じて、求職者へ案内(民間事業者は CSR(企業の社会貢献活動)として無償で協力)

- 官民のノウハウを活かしたスピーディーで効果的なマッチングを実現

- 厚生労働省が運営する Web サイト及び都道府県調整本部が、求職者の受付・マッチングを実施

※ 都道府県が人材のコーディネートを民間へ外部委託する場合、委託費は新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の対象事業

- 潜在有資格者の現場復帰に当たっては、医療機関等が感染管理・医療安全等の研修を実施(外部委託可)

※ 都道府県が研修を実施する場合、地域医療介護総合確保基金を活用可能

(ポイント2) 既存の取組の強化

- 収集した募集情報を、ハローワーク・ナースセンターへ配信

- ハローワークでは、専用相談窓口等において、積極的に職業紹介を実施

- ナースセンターでは、これまで以上に充実した職業紹介を実施

※ 令和2年度第一次補正予算の「地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業」でナースセンター事業の機能強化を図っている